



学校だより

8・9月号

希望【きぼう】 幸福【しあわせ】 優愛【やさしさ】
岸谷小ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kishiya>

令和8年8月27日
横浜市立岸谷小学校

自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人

校長 本庄 則子

今年の横浜の夏は、ここ2、3年の中では涼しい日が多かったと思うのですが、学校が始まるのに合わせたようにきびしい残暑が続いています。子どもたちは、「暑いね」と言いながらもそれぞれの夏休みを満喫して元気な笑顔で学校に戻ってきました。

さて、横浜市では、「自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人」を横浜市の教育が目指す人づくりとして掲げています。AIがどんどん私たちの生活に入り込み、まさに「変化の激しい時代」。これからの社会を子どもたちが生き抜いていくためにどのような資質・能力が必要か、その資質・能力をどのように育成していくのか、各教科等で研究が進められています。「自ら人生を舵取りするたくましさ」「世界の人たちと出会ってともに新しい価値を創り出そうとする力」「多様性や変化を受け止め、可能性を最大限に広げるしなやかさ」そんな力を育てるために、横浜市の教員は、夏季休業中も研究協議会や研修を通して、子どもたちの学びのためにパワーアップしています。

みんなの「どうしてかな?」「やってみたい!」という主体的な学びを大切にするためには、学校が安心して学べる場であることや学びやすい環境を整えることが大切です。休み中、毎年のことですが用務員は倉庫を整理したり昇降口の壁を塗り替えたりトイレのワックスがけをしたりと、学校環境を整えて、子どもが気持ちよく学べるようにしていました。また、今年度は3階のふれあいルームを教職員ができる範囲で改装し、子どもたちが交流をしたり発表をしたりしやすい場にしたいと考えています。来年度（令和9年度）には、体育館のエアコン取り付け工事も入る予定で、子どもが快適に体育館を使用できる体制が整います。「子どもが主語」になる学校経営は、もちろん今までも言われてきたことですが、学習も子どもが主体であることが重要です。グローバル・AI時代において、情報活用能力を培いながら、興味や関心をもち、他者と協働しながら積極的に学ぶとともに、一人ひとりの子どもが自らの学びを創っていく学習・授業を岸谷小学校でもめざしていきます。

夏休み明けも子どもたちが安心して楽しく過ごせるように教育活動を充実させていきますので、保護者、地域のみなさまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



4年生 野島宿泊体験学習



7月2・3日に野島宿泊体験学習に行ってきました。はまぎん子ども宇宙科学館やシーパラダイスではグループで仲良く行動し、野島青少年研修センターでは部屋班で協力して過ごし、キャンドルファイヤーではゲームやダンスを通して学年の絆を深めることができました。まさにスローガンの「笑顔いっぱい 学びいっぱい 楽しさいっぱい 野島宿泊体験学習」な2日間となりました。

6年生 日光修学旅行



7月9日・10日に日光修学旅行に行ってきました。

1日目は華厳の滝などの豊かな自然に触れ、奥日光高原ホテルではプロの手厚いおもてなしのもと、絵付け体験やレクリエーションを満喫しました。2日目は日光東照宮などの歴史的建造物を深く学び、五感を通して本物に触れる貴重なひとときとなりました。数多くの素晴らしい体験が心に残る、充実した一泊二日となりました。